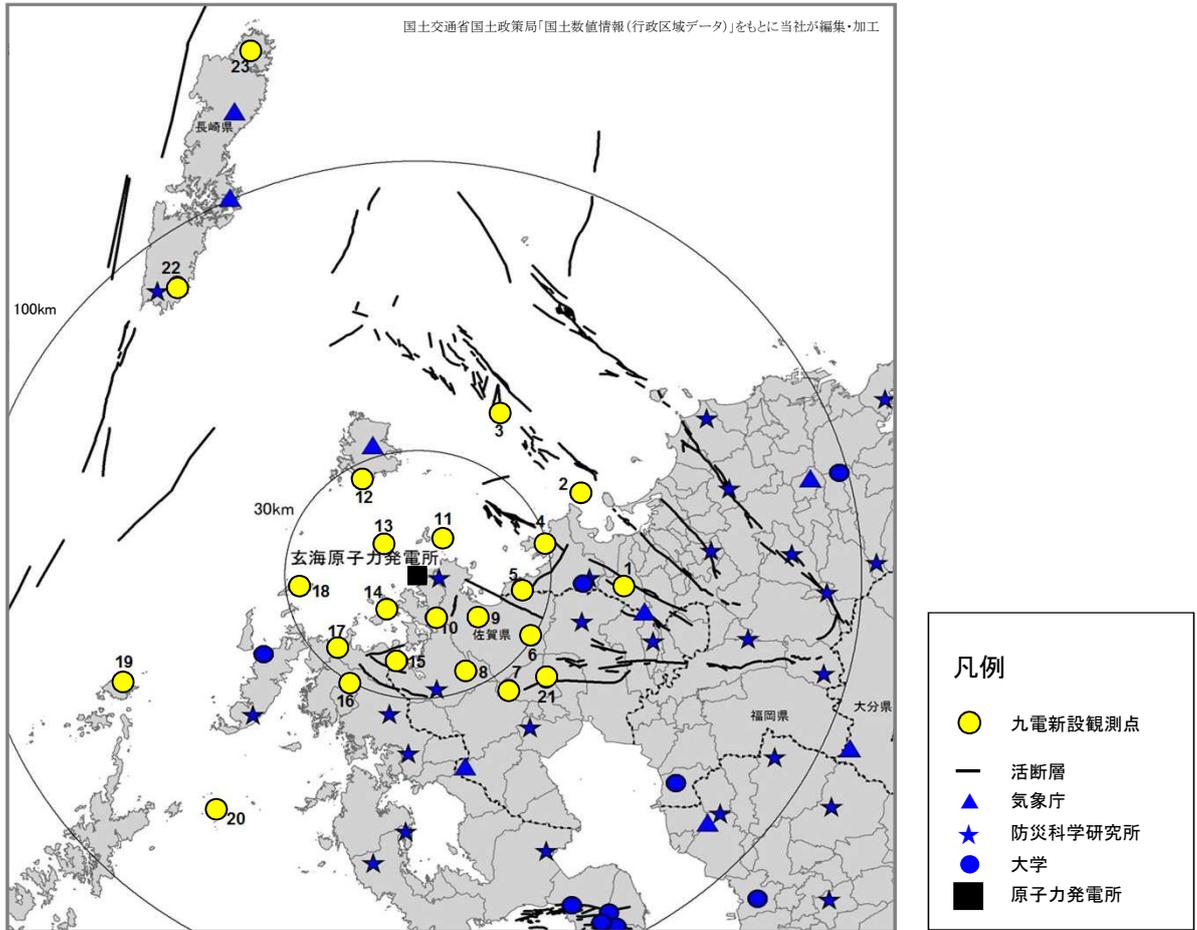
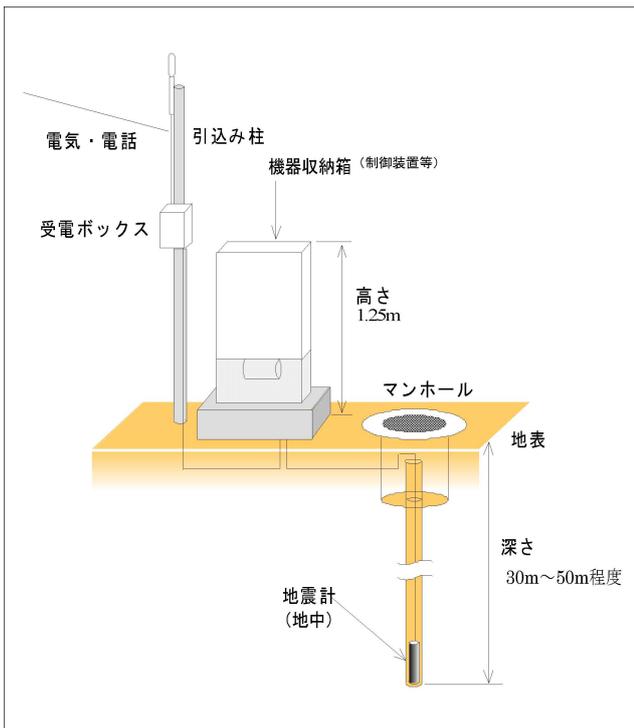


地震観測点の配置状況



玄海原子力発電所周辺【新設23箇所】



地震観測装置(イメージ図)

観測点設置の考え方

- ・発電所敷地への影響が大きい、発電所から半径30km圏内を対象
- ・10km間隔程度で30km圏内をまんべんなくカバーする配置
- ・30km圏外についても主要な活断層の周囲に配置

スケジュール

地震計設置	地震観測開始	定期公表開始
2018.7~2019.3 23地点新設	2019年 4月~	2020年度